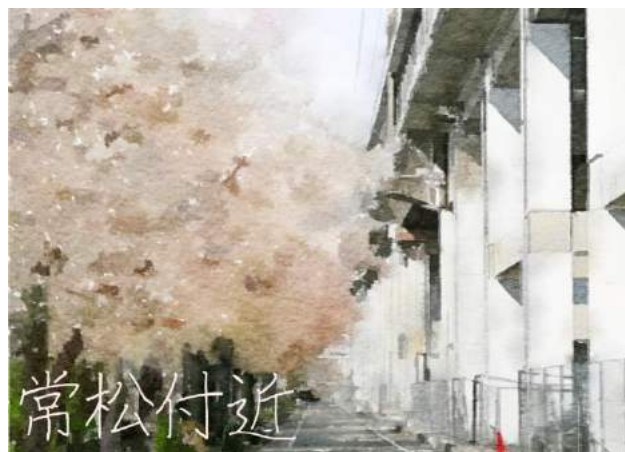


## あまがすき

エコ

通信 Vol.101  
2018年  
4月号

## EcoProfile No.13

株式会社みつば電気

取締役社長 岡本 光代さん (48)



## “未来エネルギー”のチャレンジャー

「電気自動車を入れようと思っています。地球温暖化は進む一方で、もう排ガス車はダメね。太陽光(ソーラー)発電もグンと増えてきました。いよいよ産業構造が変わる時代の到来です」

のっけから、こう言うのは、環境にやさしい事業を展開している異色の電気工事会社の三代目社長・岡本光代さん(46)。2年前、父の現会長・純一さんから四姉妹の長女として、会社経営のバトンを継ぎ、環境問題の熱心な市民活動家でもある。

会社は、電気工事の一方で、制御盤の設計・制作や太陽光発電、蓄電池システム開発などに手を広げている技術者集団だ。太陽光発電事業には20数年前から取り組んできた。とりわけ、電気技師の純一さんが阪神大震災の体験を下に、16年前に開発したポータブル太陽光発電機「ピカッとくん」はよく知られている。当時の毎日新聞に掲載された。

これはソーラーと電源一体型で、発電した電気を内臓バッテリーに貯めて、曇天時でも5、6時間の連続使用ができるという、まさに環境作品といってもよい優れたもの。また、ソーラーパネルの発電の状態を365日欠かさず測定・監視するシステム「ピカッとみまもるくん」も開発して、製品の管理体制にも怠りない。

同社はさらに、海外(新興国)への本格進出を視野に入れ、2015年にはベトナムに支社を開設している。こうした同社の先進的な取り組みには「私はすぐに感動して、何でもやりたいタイプ」という光代さんの積極的な考え方が反映されている。ベースに生年月日も血液型も同じ、という父子の強い絆があるからに違いない。

その光代さんは女子短期大学を卒業後、大阪のタイヤ会社に、初代営業ウーマンとして採用され、3年間懸命に働いた。さらにその後、結婚までの2年を保険会社のセールスレディとして、顧客開拓に励んだ行動派である。「人に会って話すことが好きで、なにより仕事が好きで…」と明るく笑い、当時を懐かしんだ。

環境問題に関わり始めたのは20年前。地球温暖化による海面上昇を伝えるテレビCMに驚き、兵庫県の温暖化防止活動推進員に応募。ちょうど長女が生まれる半年ぐらい前だった。まだ普及していない太陽光発電を会社でやりたいこともあって、自然エネルギーについて学びたいと思ったという。

その中で2人の子供の親として、なにより環境教育が欠かせないことも体験してきた。「今、“あまっこエコライフチャレンジ”という小学校で行われる環境の出前授業に関わっていますが、わかりやすく教えることが大切ですね」と、念押しした。

いつも全方位にアンテナを高くして、チャレンジャーでありたい、と願う岡本さんである。(キ)



みつば電気ベトナム支社オフィス



エコあま君

©尼子騒兵衛&amp;尼崎JC&amp;あまがすきエコクラブ

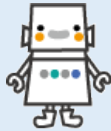
# あまがさき環境オープンカレッジの講座・イベント

## あまがさき環境オープンカレッジ・レギュラー活動

※参加費無料

### ★おもちゃ病院 塚口診療所

【毎月第1土曜日】  
【日時】4/7(土)、5/5(祝・土)  
13:00~15:00  
【場所】塚口さんさんタウン2番館  
コミュニティホール  
【内容】おもちゃの治療をします!



### ★エコ工作

【毎月第4日曜日】  
【日時】4/22(日)  
13:30~15:30  
【場所】塚口さんさんタウン2番館  
コミュニティホール  
【内容】間伐材や枯葉等で工作



### ★ゴミレスキュー隊・トングマン

【日時】毎週木曜日  
10:00~11:30  
※雨天・祝日中止  
【集合】塚口さんさんタウン2番館  
コミュニティホール前  
【内容】阪急塚口駅周辺のゴミ拾い



### オープンカレッジ広場

兵庫県(丹波篠山)のお米と野菜販売、ミニあるもんで交歓会、環境紙芝居など  
※フードドライブ、ペットボトルのエコキャップ、缶プルトップの回収もします。  
【日時】4月12日(木) 10:00~15:00  
4月26日(木) 10:00~15:00  
【場所】塚口さんさんタウンスカイコム広場  
【協力】みただけの里舎、認定NPO法人フードバンク関西  
みんなの尼崎大学、紙芝居どんぐりの会など



### <予告>

## エコあまフェスタ2018

~エコでおすぼう!あまがさき~ 開催  
【日時】6月9日(土) 10:00~15:00  
【場所】塚口さんさんタウンスカイコム  
※詳しくは、5月号をご覧ください。

問合せ：あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会 【事務局 NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ】  
TEL/FAX : 06-6421-0544 E-mail : aoce@gb4.so-net.ne.jp

## ゴミレスキュー隊 トングマン レポート

あまがさき環境オープンカレッジでは、街のゴミ拾いを2015年4月から毎週木曜日の10時から1時間程度、阪急塚口駅周辺を中心に実施しています。2016年2月から、吸い殻の本数と拾ったごみの量を計量しています。計量後の累計は吸い殻が約6万本、ごみは321kgという数字に。まさに「ちりも積もれば山となる」ですね。

**吸い殻やゴミは自分では動けません。  
誰かが拾ってやらないといけないのです!**

ゴミレスキュー隊・トングマンは  
毎週木曜日(祝日除く)  
10時から出動します。  
皆さんもトングマンになりませんか?  
参加お待ちしております。



### トングマン活動 2016年2月~2018年3月

実施回数	76回
延べ参加人数	268人
一回あたり参加人数	3.5人
吸い殻本数(累計)	59,767本
一人一回平均	223本
可燃・資源ゴミ量(累計)	321kg
一人一回平均	1.20kg

あまがさき環境オープンカレッジでは、もちこみ企画(連携講座)として、「環境」をテーマとした講座などを実施していただくことで、最大5万円までの補助金を受けることができます。

**経費補助対象** 講師謝金(外部講師への謝金に限る)、会場使用料、印刷費などが対象  
**応募方法** 経費補助を受ける際には、連携講座の内容について提案書を提出する必要あり  
**提出期間** 随時(ただし講座実施日の2ヶ月前まで)  
※市報掲載を希望する場合は実施日の3ヶ月前まで  
**審査** 提出された提案書の内容に基づき書類審査を行い、補助金の交付を決定  
**広報について** 連携講座に採用された場合には、市報(紙面の関係上掲載ができない場合もあり)、あまがさき環境オープンカレッジが毎月発行している環境情報誌及びホームページなどにおいて広報

※詳しくは、あまがさき環境オープンカレッジホームページへ!!  
<http://www001.upp.so-net.ne.jp/aoce/sub1.html>



## よろしく お願いします

あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のことを事務所に回収しています。  
ご協力をよろしくお願いします。

- ・ペットボトルのエコキャップ
- ・缶プルトップ
- ・使用済み切手
- ・フードドライブ [未開封の食品(賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの)]



# イベント情報

## 森づくり体験

【日 時】 4/1(日)、4/20(金)、5/6(日)  
9:45~12:00 ※雨天決行  
【場 所】 尼崎の森中央緑地(扇町33-4)  
【集 合】 パークセンター  
【内 容】 森づくり活動  
【持ち物】 帽子、長袖、長ズボン、汚れてもよい服装、飲み物  
運動靴または長靴、タオル、(軍手)、  
▼問合せ: アマフォレストの会  
☎090(4284)5968(あらもみ)

## 自然と文化の森フラットフォーム 園田の自然を楽しもう

【日 時】 4/17(火) 10:00~11:30  
【場 所】 コミュニティルーム園田(御園1丁目)  
【内 容】 田能のヒメボタル幼虫調査の結果から考える  
【対 象】 園田のまちや自然に興味や関心のある人  
▼問合せ: 園田地域振興センター  
☎06(6491)2361(牛丸)

## 自然と文化の森:猪名の里を楽しもう 「レンゲ畑でお弁当を食べよう」

【日 時】 4/22(日) 9:40~13:00  
※雨天の場合は4/29(日)に延期  
【場 所】 農業公園・田能の農地  
【集 合】 農業公園入口(田能5丁目)  
【内 容】 ①シロツメクサの冠を作ろう  
②農業公園の自然散策  
③レンゲ畑で花遊びとお弁当  
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人  
【参加費】 1人200円  
【持ち物】 水筒、お弁当、敷物、帽子  
▼問合せ: 自然と文化の森協会  
☎090(4030)3833(福本)  
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

## 尼崎の森「植樹祭」

【日 時】 4/28(土) 10:00~12:00 ※雨天決行  
【場 所】 尼崎の森中央緑地(扇町33-4)  
【集 合】 尼崎の中央緑地パークセンター  
【内 容】 尼崎の森中央緑地での100年かけての森づくり。  
2018年度はコープの森づくりもはじまります。今回は、「植樹」。自然やいきものに触れながら森づくりをはじめていきましょう。  
【定 員】 50名  
【持ち物】 軍手、筆記用具  
▼申込み・問合せ: コープこうべ第1地区活動本部塚口事務所  
☎06(6429)2411

## 水辺で楽しもう 藻川でクロベンケイガニを釣ろう

【日 時】 5/6(日) 9:40~12:40 ※雨天中止  
【場 所】 藻川河川敷  
【集 合】 藻川中園橋東詰(田能1丁目)  
【内 容】 ①河川敷の花を摘もう  
②クロベンケイガニを釣ろう  
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人  
【定 員】 50名  
【参加費】 1人200円  
【持ち物】 水筒、帽子、軍手、(アミ)  
※カニ釣りの道具は貸し出します。  
▼申込み・問合せ: 自然と文化の森協会  
☎070(5651)1123(佐藤)  
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

## 猪名川自然林で楽しもう 自然観察&バウムクーヘンを作ろう

【日 時】 4/8(日) 9:40~12:00 ※雨天は4/15日に延期  
【場 所】 猪名川公園・猪名川自然林  
【集 合】 猪名川公園入口(権堂1丁目)  
【内 容】 ①猪名川自然林の観察  
②バウムクーヘンを作ろう  
【対 象】 自然に興味や関心のある子どもや大人  
【定 員】 80名  
【参加費】 1人200円  
【持ち物】 水筒、軍手、帽子  
▼申込み・問合せ: 自然と文化の森協会  
☎090(4030)3833(福本)  
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

## 藻川グリーン作戦

【日 時】 4/18(水) 13:00~14:30 ※雨天中止  
【場 所】 藻川左岸河川敷  
【集 合】 藻川中園橋 東詰(田能1丁目)  
【内 容】 ①河原のゴミひろい ②植物観察  
【持ち物】 軍手、帽子、(ゴミはさみ)  
▼問合せ: 園田地域福祉作業所交流  
NPO 法人まいどいんあまがさき  
☎06(6498)4183(見市<ミイ>)

## あまがさき森っ活動日 春の森探検隊!

【日 時】 4/22(日) 10:00~11:30  
※雨天時の場合も外で活動します  
【場 所】 尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)  
【内 容】 森づくり体験(木の赤ちゃんの植替え体験)  
春の森探検隊(春の花や虫を探そう!)  
【定 員】 15名(応募者多数の場合抽選)  
【持ち物】 長袖、長ズボン、(雨天時:カッパ)  
汚れてもよい服装で  
【申込み】 メールにて、件名を『春の森探検隊申込み』とし、本文に「参加者全員の氏名」「年齢」「電話番号」を。  
※申込締切 4/8(日)  
▼申込み・問合せ: 尼崎の森中央緑地パークセンター  
☎06(6412)1900(大石)  
✉event\_amamori@hyogopark.com

## 猪名の里・大人の自然観察ウォーク ~春の自然を楽しもう~

【日 時】 4/29(日) 9:30~12:30 ※小雨決行  
【場 所】 猪名川自然林とその周辺  
【集 合】 猪名川公園入口(権堂1丁目)  
【内 容】 冬の樹木や自然を観察ウォーク  
【対 象】 自然に興味や関心のある方  
【参加費】 1人200円  
【持ち物】 水筒、(虫眼鏡)  
▼問合せ: 自然と文化の森協会  
☎090(8164)1980(白樺)

## 2018春の花と緑のフェスティバル

【日 時】 4/29(日・祝) 9:00~16:00  
※雨天決行(一部中止の催し有)  
【場 所】 上坂部西公園(東塚口町2丁目)  
【内 容】 花苗配布、新鮮野菜の市、あそびの広場、  
緑化団体・環境団体などの展示、園芸相談、  
環境学習体験(たい肥化講習会もあります)・  
PRコーナー、フリーマーケット、飲食店販売等  
【対 象】 参加自由  
【参加費】 無料(一部有料)  
▼問合せ: (公財)尼崎緑化公園協会  
☎06(6494)9046

環境情報誌に、環境イベントや講座について掲載を希望される場合は、『情報提供シート』に記入していただき、あまがさき環境オープンカレッジまでご提出ください。

『情報提供シート』は、あまがさき環境オープンカレッジのホームページよりダウンロードできます。

用紙が必要な場合は、事務局までご連絡ください。 <http://www001.upp.so-net.ne.jp/aocce/sub3.html>



※【対象】の記載がないイベントは、どなたでもご参加いただけます。また、【定員】の記載がないイベントは、定員制限は特にありません。その他、日時・内容等が変更となる場合もありますので、記載情報については各問合せ先にご確認ください。

# あまがさき環境オープンカレッジ主催事業報告

## 気になる地球温暖化

### 「とけてゆくスイス」映画会

2月24日(土) 13:30~15:30  
女性センターレピエ・視聴覚室  
参加者 40名 スタッフ 4名

参加者からは、『温暖化について勉強になった』、『今日の映画を見て、温暖化の事が目に見えてよくわかりました。私の出来ることからCO2削減をしようと思います』と感想がありました。



## ヒメボタル幼虫調査

### 【幼虫捕獲用トラップの設置】

農業公園

3月17日(土) 9:30~12:00  
参加者 30名 スタッフ 7名

ヒメボタルの説明や調査の意義、生物多様性の大切さなどについて話を聞いた後、トラップにタニシの切り身をセットし、調査地域に張られたロープの目印に合わせてトラップ約400個を埋めました。



## ヒメボタル幼虫調査

### 【捕獲した幼虫や生き物の観察】

農業公園

3月24日(土) 9:30~12:00  
参加者 27名 スタッフ 7名

17日に設置したトラップの回収を行いました。400個設置したうち、2か所の竹林から10匹の幼虫が捕獲されました。時期的に遅いこともあって、捕獲数が少なかったようです。



## 【報告】

### 第3回あまっこ川あそびサミット

平成29年度環境活動団体ミーティング

3月10日(土) 参加者 11名

市内の川や水路で活動している団体が、7月7日~22日に実施する「尼崎の川で遊ぶ?!えっ?!ホンマに?!」の企画を持ちよりました。いろいろと面白いことができそうです。

今回は、4月21日(土)13時30分~



## 【報告】

### 郷土種 グリーンフェスタ(ブース出店)

3月18日(日) 10:00~16:00

尼崎の森中央緑地 大芝生広場

参加者 58名 スタッフ 4名

『葉っぱでアート!』をしました。葉っぱや小枝を使い個性豊かなすてきな作品がいっぱいできました。

(NPO 法人

あまがさき環境オープンカレッジ)



## エコモじりだより

小森利絵

街中の樹木から見える、寄り添う人の姿

写真の中央から右側と左側、どちらもアベリアという植物の垣根です。でも、何かが違うと思いませんか? 左側はまるみを帯びるよう、美しく整えられています。一方で、右側はすっきりと剪定されていますが、数カ月前までは伸び放題で、枝葉の下には菓子袋等のごみが溜まって荒れていました。

アベリアは成長が早くて繁茂するため、右側のように強めの剪定が一般的なようです。でも、左側は市営住宅に暮らす住民によって定期的に剪定されているため、美しい樹形を維持できています。この樹形には、そばに暮らす人の愛が宿っているんだと気づきました。

道路沿いなどにある街中の樹木を見ながら、「都市の中で樹木と人間がどう共存するのか。お互いに譲り合いを」という樹木医さんの話を思い出しました。樹木にとっては生命のままだに伸びていきたくないかもしれないし、都市の環境は窮屈かもしれないけれど、樹形を見てみると、その樹木に寄り添う、人の姿が見え、愛も感じるので。



お手紙×季節のいろいろ「おてがみ」  
<https://www.facebook.com/otegameet/>

## あまがさきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行 あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市

問合せ NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ

TEL/FAX 06-6421-0544 メール [aoce@gb4.so-net.ne.jp](mailto:aoce@gb4.so-net.ne.jp)

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番 2-402号

(阪急塚口駅から徒歩5分)

開館時間 10:00~17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※[あまがさき通信]メール配信をご希望の方は、「あまがさきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。

題字横イラスト:園田三恵子



Facebook

